

山形大学 社会実装公開講座

参加無料

失われた30年、日本の国際競争力は低下が続き、1995年にはG20のトップにあった1人あたり名目GDPは頭打ち状態が続いています。さまざまな機関が発表する国際競争力ランクでも退潮傾向が続き、イノベーションや先端技術力(AIなど)では先行する米中との差は開く現状にあります。日本の問題の本質は、イノベーションや先端技術そのものよりも、それを社会に実装し、社会の変革に結びつけることではないでしょうか。研究開発に起点を置く技術やイノベーションは、社会実装・変革に結びつけることで完結するものであり、そのことを強く意識する必要があります。この度、山形大学では全3回に渡って社会実装を学ぶ公開講座を開催し、今、我が国にとって真に必要な社会実装について実践例も含めて紹介します。

〈全3回〉

場所：ロイヤルパインズホテル米沢

各回
収容定員
100名

講座1

日時 令和7年 **10/16(木)** 15:00~17:00 (2時間)

その他 終了後(17:15~19:15)、同ホテルにて情報交換会を開催します。参加費(6,000円)は会場受付で申し受けます。(事前申込必要)

テーマ **「社会実装論(概論)」**

内容 ここでは、社会実装の成功・失敗事例から何を学び、研究者・技術者は何をすべきなのかをお話します。その実践例として、山形大学寄附講座が推進しているペニバナ・サットプロジェクトを紹介します。

講座2

日時 令和7年 **11/6(木)** 15:00~17:00 (2時間)

テーマ **「社会実装論(実践編)」**

内容 「社会実装論(概論)」をより丁寧に解説し、特に具体的などのような指針を持つべきなのかを、研究開発に特化してお話します。

講座3

日時 令和7年 **12/19(金)** 15:00~17:00 (2時間)

テーマ **「社会実装論(人工衛星編)」**

内容 山形大学寄附講座で行っているペニバナサットのプロジェクト詳細を紹介するとともに、宇宙ビジネスの展望や進展著しい日本の宇宙スタートアップ(特に地方&大学発)の現状を紹介します。



講師

亀井信一 氏

● 国立大学法人山形大学
一般財団法人森の学校寄附講座 教授
● 株式会社三菱総合研究所 顧問
● 公益社団法人
日本工学アカデミー 正会員・監事

1960年 山形県新庄市生まれ
1986年 東北大学大学院理学研究科博士前期課程 修了
株式会社三菱総合研究所 入社
1990年 理学博士(東北大学)
その後、同社先端科学研究センター長、科学・安全政策研究本部副本部長、先進ビジネス推進本部副本部長、人間・生活研究本部本部長を歴任
2015年 10月 同社 政策・経済研究センター長
その後、2016年12月に研究理事、2022年12月に常勤顧問を経て、2024年 1月から顧問。

専門は、システム分析、技術予測。
2021年に出版された『「共領域」からの新・戦略～イノベーションは社会実装で結実する』(ダイヤモンド社)では、執筆・編集責任者として、バックキャストイング及び「共領域」形成の有用性を示唆。
現在は、山形大学寄附講座「ソーシャルイノベーションDX(一般財団法人森の学校)」の教授として、地域の人材育成、産業化、活性化に資することを目的とした超小型人工衛星(ペニバナ・サット)プロジェクトを立ち上げる。

お申し込み方法

以下のQRコードからアクセスいただき、申し込みを行ってください。

URL <https://forms.office.com/r/13X1UWtL32>

公開講座の申し込みについては、各開催日前日の12:00まで受け付けますが、収容定員の上限に達した段階で、申し込みを締め切りますので、ご了承ください。
また、公開講座(1)終了後の情報交換会への参加申し込みの締め切りは、10月10日(金) 17:00までとさせていただきます。



主催



山形県委託事業
(令和7年度産学官連携による)
イノベーション創出業務

お問い合わせ

山形大学米沢キャンパス事務部研究支援課 庄司
電子メール: yu-koukenkyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
電話: 0238-26-3236